

クイック ガイド

クルマの使い方がすぐワカル



※車種やグレードにより装備の有無があります。また各機能の操作方法や配置が異なる場合があります。詳しくは別冊の取扱説明書をご参照ください。



SUBARU

基本操作

各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは

基本操作



クルマに乗る

●電波式リモコンで解錠する

離れたところから
スイッチを押して
全ドアの解錠ができます。




ドア解錠スイッチ



キーレスキー



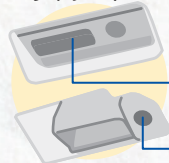
アクセスキー

●キーレスアクセスで解錠する

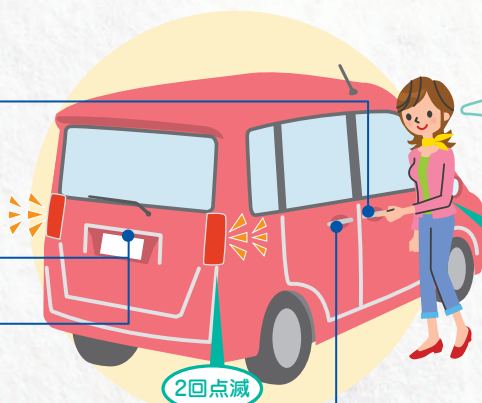
フロントドア



リヤゲート



スライドドア



2回点滅

アクセスキーを
身につけていれば、
各ドアスイッチを
押すだけで全ドアの
解錠ができます。



スライドドアのスイッチを押すと
ドアが解錠して、自動でスライドドアが全開します。



運転姿勢を調整する

●正しい運転姿勢



- ペダルが十分に踏み込めること
- 背もたれから背中を離すことなく、ハンドル操作ができること
- シートベルトが正しく着用できること
- ヘッドレスト中心が耳のいちばん上のあたりになること

●前後の調整



スライドレバーを
引き上げ、前後の
位置を調整する

●角度と高さの調整



ヘッドレスト
高さ調整

上げる: 押さずに上げる
下げる: 押して下げる

背もたれの
角度調整

座面の
高さ調整

シートベルトを着用する

●着けるとき

ねじれない
ように

「カチッ」と音がするまで
バックルの中に
タングプレート差し込む



●はずすとき

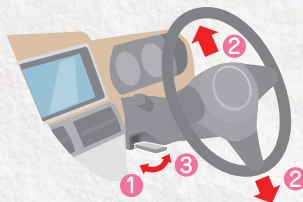
片手でベルトを
おさえながら
バックルのボタンを押す



ハンドルを調整する

ハンドルの高さを調整することができます。

- ① レバーを押し下げる
- ② ハンドルを上下に動かし調整する
- ③ レバーを引き上げ固定する



基本操作

ミラーを調整する

● ルームミラーの調整

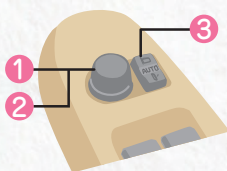
● 防眩ルームミラー

レバーを手前に引くと後続車のヘッドランプの反射をやわらげます。

ふちを持ちミラーの鏡面には触れないように正しい運転姿勢でルームミラーを合わせます。

● ドアミラーの調整

● 電動タイプ



- ① 左右切りかえスイッチ
- ② 角度調整スイッチ
- ③ ミラー格納スイッチ

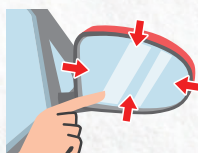
● 手動タイプ

【格納のしかた】



格納は手でおこないます。

【調整のしかた】



〈鏡面可動タイプ〉

鏡面部分を押し角度を調整します。



〈ピボットタイプ〉

ドアミラー全体を動かして角度を調整します。



エンジンをかける

エンジンをかける前に次のことを必ず確認してください。

- ❗ パーキングブレーキがかかっている
- ❗ シフトレバーが「P」レンジにある

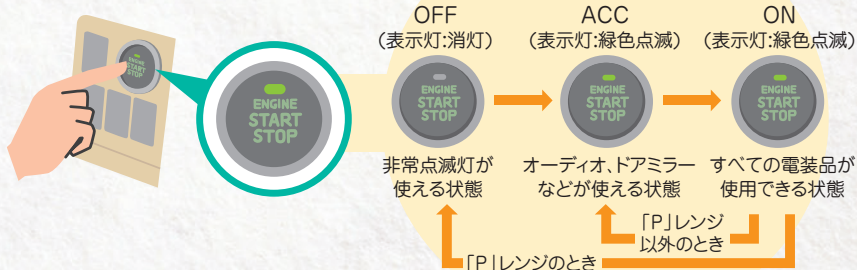
● プッシュスタート

- ① アクセスキーを携帯しブレーキペダルをしっかりと踏み
エンジンスイッチの表示灯が緑色(●)に点灯します。



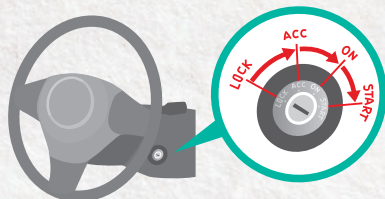
- ② エンジンスイッチを押す

ブレーキペダルを踏まずにエンジンスイッチを押すと次のようにモードが切りかわります。



● メカニカルキー

ブレーキペダルをしっかりと踏み、キーを差し込み
エンジンスイッチを「START」の位置まで回す



基本操作



シフトを操作する

- ❗ 駐停車中にシフトレバーを操作するときは、必ずブレーキペダルを踏んだまま操作する
- ❗ 「P」や「R」レンジにするとときは、車を完全に停止させてから操作する



●各シフト位置のはたらき

P パーキング	駐車または、エンジン始動
R リバース	後退
N ニュートラル	動力が伝わらない状態
D ドライブ	通常走行 速度に応じて無段階で自動的に変速
S スポーツ	坂道や山間地などの走行 エンジンブレーキが必要なとき
B ブレーキ	強いエンジンブレーキが必要なとき 急な上り坂や下り坂などの走行

↓	P	↑	↓	ブレーキペダルを踏みながらシフトレバーボタンを押して動かします
↓	R	↑	↑↓	シフトレバーボタンを押して動かします
↓	N	↑		
↓	D	↑		
↓	S	↑	↑↓	シフトレバーボタンを押さずにそのまま動かします
↓	B	↑		

パーキングブレーキを解除する

●ハンド式

- 1 ブレーキペダルを踏みレバーを軽く引き上げながら親指でボタンを押す
- 2 ボタンを押したままいっぱいまで下げる



●足踏み式

ブレーキペダルを踏みながら「カチッ」と音がするまで踏み込み、ゆっくり離す



●電動式

ブレーキペダルを踏みながらスイッチを押す



または



が消灯



エンジンをとめる

① 車を完全に停止させる



③ シフトレバーを「P」レンジにする



② ブレーキペダルを踏みながらパーキングブレーキをかける

● ハンド式

いっぱいまで引き上げる
ボタンは押さない



● 足踏み式

いっぱいまで踏み込む



● 電動式

スイッチを引く



または

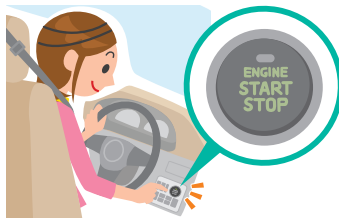


が点灯

④ エンジンスイッチを押す

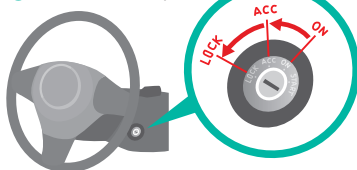
車から離れるときは、
表示灯がOFF () に
なっていることを確かめてください。

● プッシュスタート



④ ブレーキペダルをしっかりと踏み、エンジンスイッチを「LOCK」の位置まで回してキーを抜く

● メカニカルキー

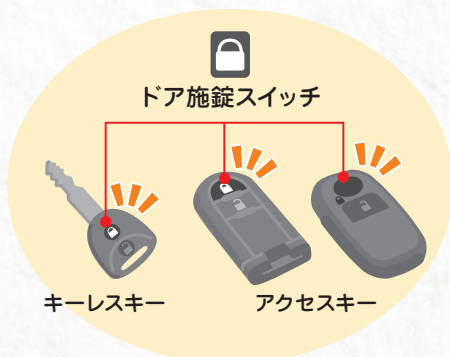


基本操作

クルマからはなれる

●電波式リモコンで施錠する

離れたところから
スイッチを押して
全ドアの施錠ができます。

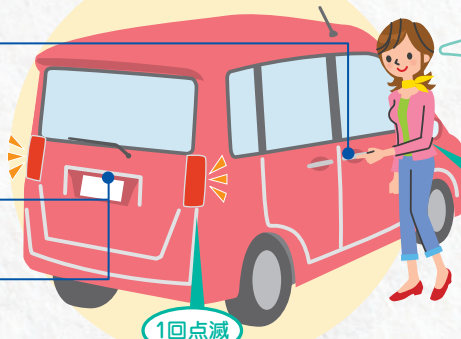
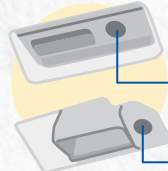


●キーレスアクセスで施錠する

フロントドア



リヤゲート



アクセスキーを
身につけていれば、
各ドアスイッチを
押すだけで全ドアの
施錠ができます。





給油する

給油をおこなう前に次のことを必ずおこなってください。

- ❗ エンジンを停止し、ドアとドアガラスを閉め、体の静電気を除去する

● 給油口の位置

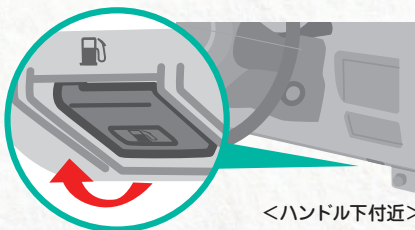
メーター内の燃料計に給油口の位置を示す表示があります。

左側



● 給油口を開ける

給油口オープナーを引く

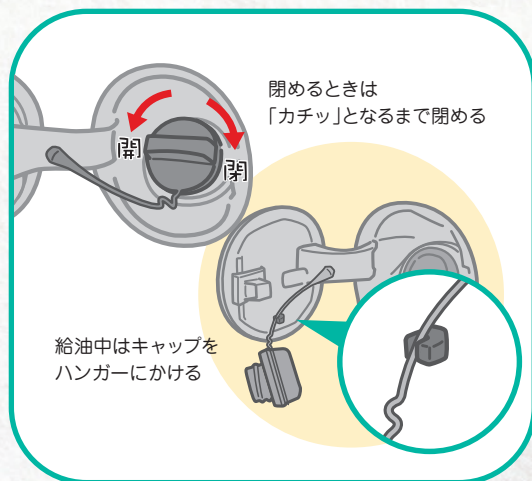


<ハンドル下付近>



<運転席足元付近>

● フューエルキャップの開閉



閉めるときは
「カチッ」となるまで閉める

給油中はキャップを
ハンガーにかける



給油口

● 給油口を閉める

各部の名称

運転席まわりにあるレバーやスイッチ

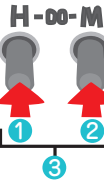
ディスプレイ切りかえ/調整スイッチ

ODO/TRIP
DISP



マルチインフォメーション ディスプレイ

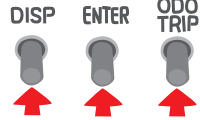
スイッチを押すごとに、
表示が切りかわります。



メーターの時計調整 ボタンを押して時刻を 調整することができます。

- ① “時”を調整する(H)
- ② “分”を調整する(M)
- ③ “分”を00にする

TFTマルチインフ ディスプレイ



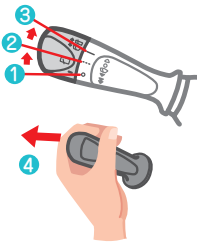
ワイパースイッチ



- ① ○ 停止
- ② 間欠作動
- ③ ▼ 低速作動
- ④ ▼ 高速作動
- ⑤ △ 一時作動
- ⑥ ウォッシャー
液を出す
ワイパーが連動して
作動します。



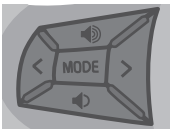
リヤワイパースイッチ



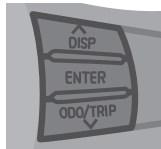
- ① ○ 停止
- ② --- 約4秒間
低速作動
した後
間欠作動
- ③ — 通常作動
- ④ ウォッシャー
液を出す

ステアリングスイッチ

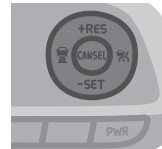
ステアリングスイッチに対応しているオーディオ・
ナビゲーションシステムで使用することができます。



ディスプレイの
表示切りかえ、
画面の表示設定が
できます。



全車速追従機能付
ACCの設定ができ
ます。



POWERモードに
切りかわります。



と使い方

は操作したらどうなるの? ①

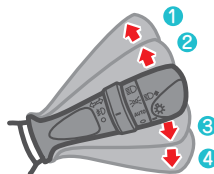


オメーション

ディスプレイの表示切り替え画面の表示設定ができます。

方向指示レバー

- ① 左折 ② 左側へ車線変更
(レバーを途中で保持※)
③ 右側へ車線変更 ④ 右折
(レバーを途中で保持※)

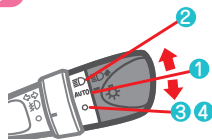


※②または③の位置にレバー操作し、すぐに離したときは方向指示灯が3回点滅します。

ライティングスイッチ

- ① AUTO 自動点灯・消灯

ヘッドランプ・
車幅灯・番号灯・
尾灯が点灯



- ② 車幅灯・番号灯・尾灯が点灯

タイプA: 車速が約3km/h以下で
自動点灯しているときに操作
タイプB: 自動点灯中で次のいずれかの状態
のときに約1秒以上操作
・車速が約3km/h以下
・停車中から発進後約20秒経過して
いない、かつ車速が約15km/h以下

- ③ 消灯

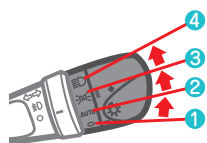
タイプA: 車速が約3km/h以下で
約1秒以上操作
タイプB: 停車中で次のいずれかの状態のとき
に約2秒以上操作
・シフトレバーが「P」レンジ
・パーキングブレーキがかかっている

- ① 消灯

- ② AUTO 自動点灯・消灯

- ③ 車幅灯・番号灯・
尾灯が点灯

- ④ 上記ランプと
ヘッドランプが点灯



ハイビームにする

- ① ヘッドランプ点灯時
ハイビームに切り替え

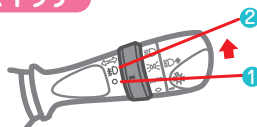
- ② レバーを引いているあいだ、
ハイビームを点灯



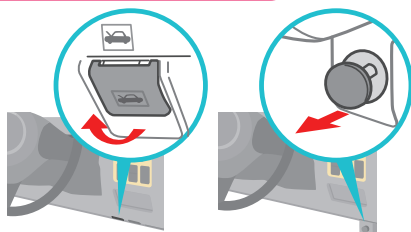
フォグランプスイッチ

- ① 消灯

- ② 点灯



ボンネットオープナー



各部の名称

運転席まわりにあるレバーやスイッチ

運転席まわりにあるスイッチでさまざまな機能を作動

ハザードスイッチ



ワイパー
デアイサースイッチ



トレイルミネーション・フットライトスイッチ



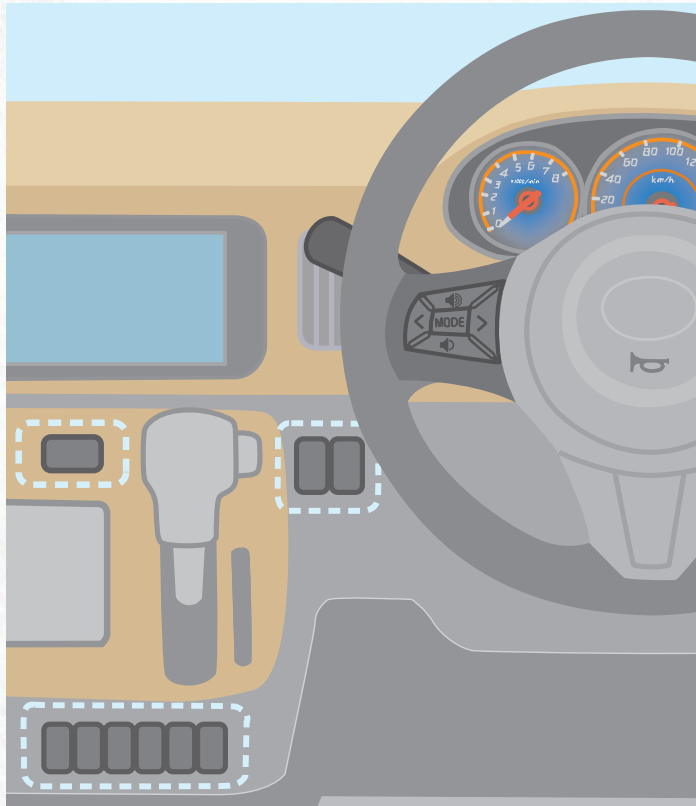
シートヒータースイッチ



オートブレーキホールドスイッチ



パーキングブレーキスイッチ

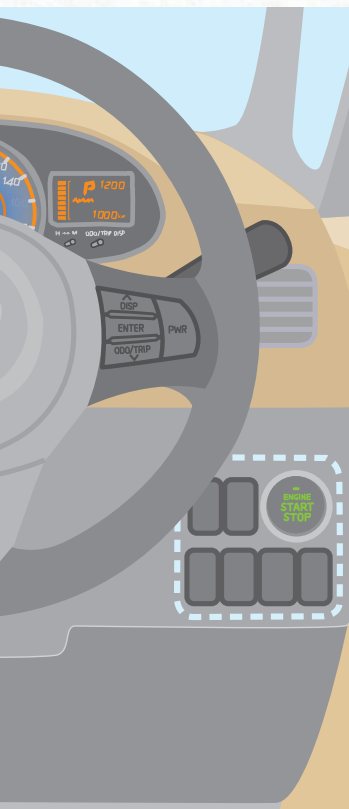


と使い方

は操作したらどうなるの？②



させたり、停止したりすることができます。



コーナーセンサーブザーOFFスイッチ



コーナーセンサースイッチ



スマートアシストOFFスイッチ



VDC※ & TRC※ OFFスイッチ



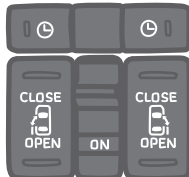
ハイビームアシストスイッチ



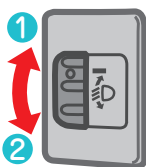
アイドリングストップ OFFスイッチ



パワースライドドアスイッチ (左右)



光軸調整ダイヤル



- 1 上向きに調整
- 2 下向きに調整

※本書では、VSCを「VDC」と表記しています。

VDC は、Vehicle Dynamics Control (ビークルダイナミクスコントロール) の略です。

※TRC は、Traction Control (トラクションコントロール) の略です。

基本操作

各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは

各部の名称と使い方

ドアについているスイッチはどうしたらいいの？

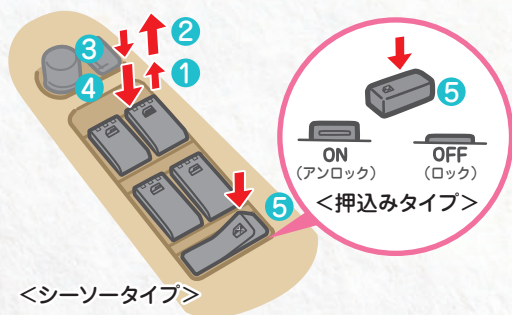


集中ドアロック



運転席のドアを施錠すると、
全てのドアが施錠されます。
施錠後、逆方向に操作すると
全てのドアが解錠されます。

パワーウィンドウ



- 1 閉める
- 2 自動全開 (運転席のみ)※
- 3 開ける
- 4 自動全開 (運転席のみ)※

※途中で停止するときは、スイッチを
反対側へ操作します。

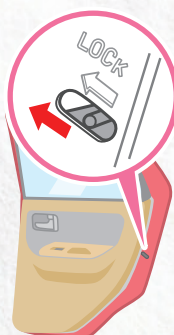
● パワーウィンドウロックスイッチ

- 5 スイッチを押すと、運転席以外の
ドアガラスが作動不可になります。
お子さまが誤ってドアガラスを開閉
することを防止できます。

チャイルドプルーフ



お子さまなどが誤って
ドアを開けるのを防ぎます。
レバーをLOCK (施錠) 側に
しておくと車内からドアを開ける
ことができません。



<リヤドア>



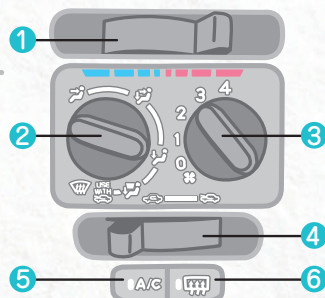
<スライドドア>

エアコンの操作

マニュアルエアコン

温度と吹き出し口、風量を手で調整します。

- ① 温度調整レバー
- ② 吹き出し口切りかえダイヤル
- ③ 風量調整ダイヤル
- ④ 内外気切りかえレバー
- ⑤ エアコンスイッチ
- ⑥ リヤウインドウデフォグスイッチ



オートエアコン

設定温度に合わせて吹き出し口や風量などを自動で調整します。

風量調整(ファン)スイッチ



または



MODEスイッチ
(吹き出し口切りかえ)



または



内外気切りかえ
スイッチ



フロント
デフロスター
スイッチ

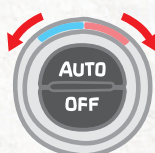


リヤウインドウ
デフォグガー
スイッチ



エアコンスイッチ

温度調整ダイヤル/スイッチ



〈ダイヤルタイプ〉 〈スイッチタイプ〉



AUTO AUTOスイッチ
OFF OFFスイッチ

窓の曇りを取りたい

●フロントガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉



ONにする



ONにする

自動で外気導入に
なります。



にダイヤルを
合わせる

※外気導入モードにして
ご使用ください。

●リヤガラスの曇りを取る

〈マニュアルエアコン〉 〈オートエアコン〉

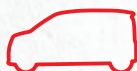


ONにする



ONにする





警告灯・表

異常時に点灯／点滅 ただちに安全な場所に停車しSUBARU販売店にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●チャージ警告灯



●オイルプレッシャー警告灯



●高水温警告灯



異常時に点灯／点滅 取扱説明書を確認しSUBARU販売店にご連絡ください。

●ブレーキ警告灯



●エンジン警告灯



●CVT警告灯



●SRSエアバッグ・プリテンショナー警告灯



●ABS警告灯



●オートブレーキホールド作動表示灯



●ステアリング制御警告灯



●LEDヘッドランプオートレベライザー警告灯



●LEDヘッドランプ警告灯



●キーレスアクセス警告灯



●ハイビームアシスト・ADB警告灯



●スマートアシストOFF表示灯



●車線逸脱警報OFF表示灯



●スマートアシスト故障警告灯



●マスターウォーニング



マスターウォーニングが同時に点灯

示灯一覧



異常時に点灯／点滅 取扱説明書を確認しSUBARU販売店にご連絡ください。

●ACC警告灯



●コーナーセンサー表示灯



●マスターウォーニング



マスターウォーニングが同時に点灯

●VDC&TRC警告灯・VDC作動表示灯



点灯

●アイドリングストップ（キャンセル）表示灯



点滅

●ブレーキオーバーライドシステム・ドライブスタートコントロール警告灯



点滅

●プラスサポート警告灯



取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

●キーレスアクセス警告灯



高速
点滅

車内に
アクセスキーが
ないとき

●キーレスアクセス警告灯



点滅

電池消耗しているとき

●スマートアシスト停止警告灯



スマートアシストの機能が
停止したとき

●アイドリングストップ表示灯



高速
点滅

アイドリングストップ中に
次の操作をしたとき
・運転席ドアを開けた
・運転席シートベルトを外した
・ボンネットを開けた

●ブレーキオーバーライドシステム・ドライブスタートコントロール警告灯



点灯

・運転中にアクセルペダルとブレーキペダルを同時に踏んだとき
・アクセルペダルを踏み込んだまま、シフトレバーを操作したとき

●半ドア警告灯



いずれかのドア
またはボンネットが
開いているとき

●燃料残量警告灯



燃料残量が
少なくなると点灯



警告灯・表

取扱説明書を参照し、正しい対処を行ってください。

●運転席・助手席シートベルト警告灯



運転席、または助手席のシートベルトを着用していないとき

●助手席シートベルト警告灯



助手席のシートベルトを着用していないとき

●後席シートベルト警告灯



後席のシートベルトを着用していないとき

●パーキングブレーキ表示灯・未解除警告灯



点灯

パーキングブレーキがかかっているとき

●パーキングブレーキ表示灯



点滅

・パーキングブレーキがオーバーヒートしたとき
・パーキングブレーキの作動が停止したとき

●急アクセル時加速抑制警告灯



アクセルペダルを速く強く踏み込んだとき

各装置の作動／非作動状態を表示します。

●方向指示器表示灯・非常点滅表示灯



●ハイビーム/パッシング表示灯



●フォグランプ表示灯



●低水温表示灯



●セキュリティ表示灯



●ライティングスイッチ表示灯



●VDC作動表示灯



点滅

●VDC OFF表示灯



●TRC OFF表示灯



示灯一覧



各装置の作動／非作動状態を表示します。

●エコドライブインジケター 	●アイドリングストップ表示灯  点灯	●アイドリングストップ(キャンセル)表示灯  点灯
●スマートアシスト作動灯 	●スマートアシストOFF表示灯  点灯	●車線逸脱警報作動灯 
●車線逸脱警報OFF表示灯  点灯	●ACC表示灯 	●クルーズコントロール表示灯 
●ACC SET表示灯 	●先行車表示灯 	●ACC OFF表示灯 
●ハイビームアシスト・ADB作動灯 	●コーナーセンサー表示灯 	●パワーモードインジケター 
●オートブレーキホールドスタンバイ表示灯 	●オートブレーキホールド作動表示灯  点灯	●コーナーセンサーブザーOFF表示灯 
●プラスサポート表示灯 		

基本操作

各部の名称と使い方

警告灯・表示灯

万一のときは

エンジンがかからないときは

スターターはまわっているのにエンジンがかからない

- 燃料が入っていない可能性があります。給油してください。
- 燃料を吸い込みすぎている可能性があります。再度、エンジンをかけてください。
- エンジンイモビライザーシステムに異常がある可能性があります。

スターターがゆっくりまわる/室内灯・ヘッドランプが暗い/ホーンの音が小さい、または鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子がゆるんでいる可能性があります。

スターターがまわらない

- 電装品の断線やヒューズ切れなど、電気系統異常の可能性があります。
異常の種類によっては、エンジンを一時的な処置でかけることができます。
- ハンドルロックシステムに異常がある可能性があります。

スターターがまわらない/室内灯・ヘッドランプが点灯しない/ホーンが鳴らない

- バッテリーあがりの可能性があります。
- バッテリー端子がはずれている可能性があります。

外部から強い衝撃を受けてエンジンが止まったときは

- フューエルポンプシャットオフシステムが作動している可能性があります。
燃料漏れのおそれがあるときはエンジンを再始動せず、SUBARU販売店にご連絡ください。
エンジンを再始動するときは、エンジンスイッチをOFFまたはACCに戻してからおこなってください。

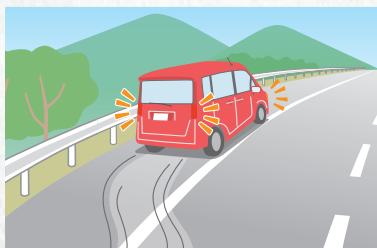
故障したときは

1.ハザードスイッチを押し、非常点滅表示灯を点滅させながら、車を路肩に寄せ停車する

非常点滅表示灯は、故障などでやむを得ず路上駐車する場合、他車に知らせるため使用します。

2.高速道路や自動車専用道路では、次のことに従う

- 同乗者を避難させる
- 車両の50m 以上後方に発炎筒と停止表示板を置くか、停止表示灯を使用する
- 見通しが悪い場合はさらに後方に置いてください。
- 発炎筒は、燃料もれの際やトンネル内では使用しないでください。
- その後、ガードレールの外側などに避難する



ときは



停止表示板・停止表示灯について

- 高速道路や自動車専用道路でやむを得ず駐停車する場合は、停止表示板または停止表示灯の表示が、法律で義務付けられています。
- 停止表示板・停止表示灯は、SUBARU販売店で購入することができます。



車両を緊急停止するには

万一、車が止まらなくなったときの非常時のみ、次の手順で車両を停止させてください。

① ブレーキペダルを両足でしっかりと踏み続ける

② シフトレバーを「N」レンジに入れる

シフトレバーが「N」レンジに入った場合

③ 減速後、車を安全な道路脇に停める

④ エンジンを停止する

シフトレバーが「N」レンジに入らない場合

③ ブレーキペダルを両足で踏み続け、可能な限り減速させる

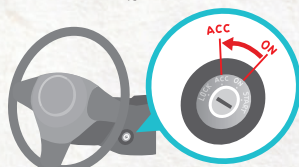
④ キーレスアクセス

メカニカルキー

エンジンスイッチを3秒以上押し続けるか、素早く3回以上連続で押してエンジンを停止する
エンジンスイッチをACCにしてエンジンを停止する



〈キーレスアクセス〉



〈メカニカルキー〉

けん引について

けん引は、できるだけSUBARU販売店または専門業者にご依頼ください。その場合は、レッカー車または、車両運搬車を使用することをおすすめします。やむを得ず他車にロープでけん引してもらう場合は、車両積載車までの移動など、できるだけ短距離にとどめてください。

パンクしたときは

タイヤパンク応急修理セット装着車には、スペアタイヤが搭載されていません。タイヤがパンクしたときは、タイヤパンク応急修理セットで応急修理することができます。釘やネジなどが刺さった程度の軽度なパンクを応急修理できます。(パンク修理剤ボトル1本につき、応急修理できるタイヤは1本です)パンクしたタイヤの損傷状況により、応急修理セットでは応急修理できない場合があります。

アクセスキーが正常に働かないときは

アクセスキーと車両間の通信がさまたげられたり、アクセスキーの電池が切れたときは、キーレスアクセスと電波式リモコンが使用できなくなります。このような場合、メカニカルキーを使ってドアを開けたり、アクセスキーでエンジンを始動したりすることができます。



メカニカルキーを使って
ドアの施錠・解錠ができます。

エンジンの始動方法

① シフトレバーが「P」レンジの状態ではブレーキペダルを踏む

② アクセスキーを図のように
エンジンスイッチに接触させる

※エンジンスイッチの表示灯が緑色(●)に点灯します。

③ エンジンスイッチを押す

- 処置をしても作動しないときは、SUBARU販売店にご連絡ください。
- キーの電池が消耗しているときは、新しい電池に交換してください。



バッテリーがあがったときは

ブースターケーブルと12Vのバッテリー付き救援車があれば、エンジンを始動させることができます。

詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

オーバーヒートしたときは

次のような場合は、オーバーヒートの可能性があります。

- 高水温警告灯が赤色に点滅・点灯した、または「エンジン冷却水高温」の警告メッセージが表示された
- エンジンルームから蒸気が出る
- エンジンの出力が低下した(スピードが出ないなど)

ただちに車を安全な場所に停車してください。

対処方法について詳しくは、別冊の取扱説明書をご参照ください。

盗難警報装置が鳴ってしまった

次のいずれかをおこなってください。

- エンジンスイッチを“ON”にする
- リモコン操作でドアを解錠する

アクセスキーの電池が消耗しているとき、「アクセスキーが正常に働かないときは」を参照してください。





スタックしたときは

ぬかるみや砂地・雪道などでタイヤが空転したり埋まり込んで動けなくなったときは次の方法を試みてください。

- ① パーキングブレーキをかけ、シフトレバーを「P」レンジにして、エンジンを停止する
- ② タイヤ前後の土や雪を取り除く
- ③ タイヤの下に木や石などをあてがう
- ④ エンジンを再始動する
- ⑤ シフトレバーを「D」または「R」レンジに確実に入れ、注意しながらアクセルを踏む
(VDC・TRCの作動で脱出しにくいときは、TRCまたはVDC・TRCを停止してください)

ハンドルロックを解除するには

ハンドルを軽く左右に回しながら、エンジンの始動操作をしてください。

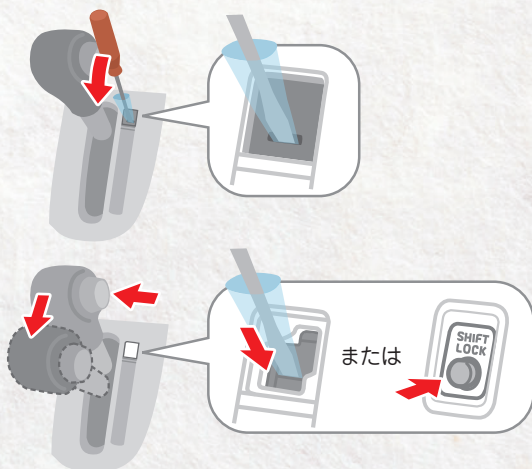
シフトレバーが「P」レンジから操作できないときは

ブレーキペダルを踏んでいることを確認してください。

ブレーキペダルを踏んだ状態でシフトレバーが操作できない場合、シフトロックシステムなどの故障が考えられます。ただちにSUBARU販売店で点検を受けてください。
ただし一時的な処置として、次の方法でシフトレバーを操作することができます。

シフトロックの解除方法

- ① パーキングブレーキをかける
- ② エンジンスイッチを“OFF”にする
- ③ ブレーキペダルを踏む
- ④ カバーがある場合は、マイナスドライバーなどを使って取り外す
傷が付くのを防ぐため、マイナスドライバーなどの先端に布などを巻いて保護してください。
- ⑤ シフトロック解除ボタンを押す
ボタンを押している間は、シフトレバーを操作できます。





万-のときは



キ-を閉じ込めたとき

キ-を閉じ込めたときは、JAFなどをおんてください。

JAFロードサービスの連絡先は、別冊の取扱説明書、巻末に記載されています。

キ-をなくした場合

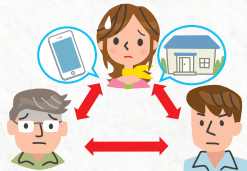
保管していたキ-ナンバープレートを最寄りのSUBARU販売店にお持ちください。

事故が起きたとき

安全運転をしていても、事故にあわないとはい切れません。

現場に立ち会ふ際は、次のことをおんておきましょう。

- ① **ただちにお車を止めます。**
お車を道のはしに停車し、昼夜問わず
停止表示板を立てるなどの必要な処置を取ります。
- ② **負傷者を救護します。**
人命救助が第一です。負傷者があれば救急車を
おんたり、最寄りの救急病院などへ運ぶなどして救護します。
- ③ **警察へ事故の報告をします。**
最寄りの警察へ事故を報告して警察官の指示にしたがいます。
この届出は法令で義務付けられています。
- ④ **相手方の確認とメモをします。**
目撃者も含め、氏名、住所、電話番号などをメモしておきます。
- ⑤ **購入した販売会社と保険会社へ連絡します。**



お問い合わせ、ご相談はお近くのSUBARU販売店、または下記の窓口へお願いいたします。

SUBARUお客様センター

SUBARUコール  0120-052215

受付時間【平 日】 9:00~17:00

【土日祝】 9:00~12:00、13:00~17:00

※平日の12:00~13:00および土日祝は

(1) のインフォメーションサービスのみとなります。

SUBARUお客様センターでは下記の内容を承っております。

- (1) ご意見/ご感想/ご案内 (カタログ、販売店、転居手続き 他)
- (2) お問い合わせ/ご相談

株式会社 SUBARU

〒150-8554 東京都渋谷区恵比寿1-20-8 (エビスパルビル)

●スバル最新情報をインターネットで。 www.subaru.jp

※「VSC」「TRC」「プラスサポート」はトヨタ自動車株式会社の登録商標です。

「スマートアシスト」「スマアシ」はダイハツ工業株式会社の登録商標です。

当社は使用許諾に基づき使用しております。

※本文中のイラストは実物とは異なる場合があります。